

進路「夢」実現



進路だより 第1号
令和3年6月4日発行
大笹生支援学校キャリア支援部

校長あいさつ



校長 丹野 好恵

大笹生支援学校では、児童生徒一人一人の自立と社会参加を目指し教育活動を行っています。今年度は、「児童生徒の卒業後の姿を見据え、キャリア教育全体計画に基づいた小学部・中学部・高等部の継続したキャリア教育」に重点的

に取り組んでいます。

本校におけるキャリア教育目標は「自己を理解し、将来への夢や希望をもって努力し、自ら考え自分の役割を果たそうとする意欲や態度を身に付け、豊かな生活の実現を図る。」です。

各学部の段階におけるキャリア発達課題を踏まえ、「かかわる力」「身辺自立」「実行力」「自己選択・自己決定」などの、児童生徒に身に付けさせたい力を育てていきます。

さて、本校では、在校生を対象として卒業生を講師に迎え、「卒業生体験発表会」を開催しています。今年度は、高等部の生徒だけでなく、中学部3年生の生徒や保護者の方も発表会に参加しました。講師を引き受けてくれた2名の卒業生は、休むこともなく、楽しく仕事をしている様子がうかがえました。その中で後輩たちに向けていくつかのメッセージを伝えてくれましたが、2名とも大切だと言っていたのは「あいさつ」です。今後とも、学校生活の中であいさつをする習慣を身に付けさせていきたいと考えています。

児童生徒の「夢」の実現のために、保護者の皆様や関係機関の皆様、地域の皆様の御協力と御支援を、今後ともよろしくお願いいたします。



高等部産業現場等における実習が始まります

高等部主事 二階堂俊介

新学期がスタートして2ヶ月が経過し、生徒たちもようやく学校生活に慣れてきたようです。6月に入り、高等部の大きな行事のひとつでもある「前期産業現場等における実習」（通称：現場実習）が始まります。1年生を中心とした校内での実習と、2、3年生を中心とした校外での実習となり、期間は6月7日（月）から6月18日（金）までの2週間となります。新型コロナウイルス感染防止対策には、細心の注意を払い実施していきたいと考えております。

校内での実習は、各企業より材料を御提供いただき実施する①箱折り班（菓子用箱を折る作業など）、②シール加工班（塩ビ管にバーコードシールを貼る作業など）、③サービス班（喫茶接遇の練習・実践、事務作業など）、④クリーン活動班（校舎内の清掃活動、体育館のワックスがけなど）、⑤リサイクル班（牛乳パックやシュレッダーごみを再利用してのリサイクル作業など）の5つの班に分かれての活動となります。また、2、3年生を中心とした校外での実習は、企業や福祉サービス事業所の御協力のもと、16社の企業と25か所の福祉サービス事業所で実習を実施させていただく予定です。

産業現場等における実習を通して、働くことや社会生活を送るために必要なことを実際に学ぶとともに、自分の適性や課題を改めて確認し、卒業後の進路実現を図ることを目指しています。

保護者の皆様には、お子様の進路実現に向けた目標が達成できますよう励ましの言葉や実習に際しましての御協力をお願いいたします。

卒業生体験発表会 に参加して

◎5月24日(月)に「卒業生体験発表会」を開催しました。今年度は中学部3年生と保護者の方にも参加いただきました。

高等部3年1組 S. Y

5月24日、卒業生体験発表会がありました。私は、卒業生のお話を聞いて、来年は自分も社会に出て働く立場かと思うと、とても緊張しました。

藤澤涼太さんは、スライサーを使って豚肉を切ったり、商品の値札付けなどの仕事をしていました。一つ一つの工程を素早く丁寧に行っていたのがすごいと思いました。今までできなかったことができるようになったり、自分で作った商品をお客様に買ってもらえることが達成感につながると教えてくれました。

宮川華さんは、お菓子の製造や検品作業、老人ホームでの食器洗浄、洗濯たみなどの仕事をしているということで、衛生面の管理や身だしなみの確認が大切だと教えてくれました。自分で作ったお菓子をお客様から「おいしい」と言ってもらえた時は、とてもうれしかったそうです。

先輩方が発表の時に大きな声ではきはきと話をしていたので、私も先輩方のように、人前で自分の考えをきちんと話せるように努力したいと思いました。

卒業生のお話を聞いて、社会で働くためには、「敬語」「体力」「元気な挨拶」が必要だということが分かりました。

私はこれまで、声の大きさや返事、身だしなみなどを意識してきましたが、これからは敬語を使うことや朝のトレーニングで体力をつけること、明るく元気な挨拶をすることなども意識して、卒業後に社会に出ても恥ずかしくないような大人になれるよう頑張っていきたいと思います。

高等部2年保護者 S. S

卒業生から直接話を聞く機会があるということで、今回初めて申し込みをさせていただきました。

お話を聞く中でお二人に共通していた事は「挨拶」と「責任感」でした。学校にいる時から先生方がしっかりと挨拶の大切さと目上の方に対する敬語のつかい方を教えて下さった事をちゃんと守っている事を知りました。

我が家でも「挨拶」、「ありがとう」、「ごめんなさい」は言えるように教えています。社会人になっても続けていけるようにしたいと思っています。

次にお二人がお仕事に対し責任感をしっかりもってやられている姿をモニターで拝見し、正直驚きました。一つ一つのお仕事を、キッチリと丁寧にやられている姿から、責任をもってやられている事がひしひしと伝わり、感動し、胸が熱くなりました。発表されたお二人がこれから先、働く事でいろいろな困難に直面する時があるかもしれませんが、職場の方や周りの方から優しく支えて貰いながら楽しく生き甲斐を感じながら頑張ってもらいたいと切に願います。

今日はお忙しい中、お二人の貴重な素晴らしい経験を発表していただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

進路希望調査の集計結果から

高等部進路希望状況(全112名)

希望内容	1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	合計希望数 (人)	希望率(%)
進学	0	0	0	0	0
企業就職	9	11	9	29	25.9
福祉就労	20	16	17	53	47.3
どのような進路 を選択するか考 慮中	15	7	4	26	23.2
その他	0	1	0	1	0.9
未定・無回答	1	1	1	3	2.7

4、5月に、高等部全学年の生徒を対象に進路希望調査を実施しました。
今年度も、生徒一人一人の進路実現のために、学校、家庭、関係機関と連携しながら進路指導を進めていきたいと思っています。

なお、小学部、中学部は第1回、高等部3年生は第2回に進路希望調査を6月末に実施いたしますので、保護者の皆さま、ご協力よろしくお願ひいたします。

南校舎1階の掲示板に「進路掲示板」として、各事業所の情報等を随時、掲示しておりますので、進路を考える際などに参考にしてください。また、南校舎1階職員室には進路担当者がいますので、ご質問などありましたら、どうぞお気軽にお立ち寄りいただければと思います。

キャリア支援部 進路指導主事 江田 綾

新規の事業所紹介

○社会福祉法人嘉啓会 ワークスペースとみの

(就労継続支援B型)

住所：伊達市梁川町舟生字沢口 20

電話：024-597-7132

作業内容：LED水耕栽培
介護施設の清掃、
パソコン練習 等

○一般社団法人 社会保障基礎研究所 ゆきうさぎの庭

(生活介護)

住所：福島市下鳥渡字三斗内 30

電話：024-573-5377

活動内容：創作活動、
園芸作業
音楽活動 等

○合同会社 コエグジストプレス

(就労継続支援B型)

住所：福島市森合字北向 12-6 2
階

電話：024-502-9513

作業内容：車部品のチェック、
パソコン入力 等